厚生労働省
佐賀労働局

Press Release

厚生労働省佐賀労働局発表
平成29年9月25日(月)

【照会先】
厚生労働省佐賀労働局労働基準部健康安全課
健 康 安 全 課 長　　平川 稔
主任地方産業安全専門官　　井本 浩人
(電話) 0952(32)7176(直通)

平成２９年度安全衛生に係る佐賀労働局長表彰について

～ １０月６日に開催される佐賀県産業安全衛生大会において表彰 ～

佐賀労働局（ 局長 松森 靖 ）では、１０月６日に開催される佐賀県産業安全衛生大会において、安全衛生に係る取組が優良な事業場に対し、平成２９年度の佐賀労働局長表彰式を実施します。

この表彰は、「 働き方改革で見直そう　みんなが輝く　健康職場 」をスローガンに、１０月１日から同月７日まで、全国で展開される全国労働衛生週間中の行事の一環として実施するもので、表彰事業場等は、別紙のとおりです。

◎ 佐賀県産業安全衛生大会　　主催：(一社) 佐賀県労働基準協会　　後援：佐賀労働局

○ 日　時　　１０月６日（金） 開会１４時 （開場：１３：３０）
○ 場　所　　焱の博記念堂（西松浦郡有田町黒川甲１７８８）
0955－46－5010
○ 内　容　　① 安全衛生に係る佐賀労働局長表彰
② 事例発表　　オムロン リレーアンドデバイス株式会社　武雄事業所
③ 特別講演
「 笑って元気 」
講師：矢野（やの）　大和（たいわ）　氏
（おおいた観光特使、鷹鳥屋神社宮司（大分県佐伯市））

（添付資料）
1　表彰事由（表彰事業場等における主な取組）
2　平成２９年度　佐賀県産業安全衛生大会　（チラシ）
3　第６８回全国労働衛生週間（チラシ）

別紙

平成２９年度 安全衛生に係る佐賀労働局長表彰事業場等名簿

【 優良賞 】

地域の中で、安全衛生に関する水準が特に良好で他の模範と認められる事業場又は企業に対する表彰

○前田・松尾・下　特定建設工事共同企業体
九州新幹線（西九州）、俵坂トンネル（西）他
（所在地：佐賀県嬉野市嬉野町大字岩屋川内甲９７５－２）

【 奨励賞 】

地域の中で、安全衛生に関する水準が良好で改善のための取組みが他の模範と認められる事業場又は企業に対する表彰

○トヨタ紡織九州株式会社
（所在地：佐賀県神埼市神埼町鶴１６００番地）

○日立化成電子材料九州株式会社
（所在地：佐賀県神埼郡吉野ヶ里町吉田２３０７－２）

○株式会社九電工　唐津営業所
（所在地：佐賀県唐津市千々賀１－１）

○ＳＵＭＣＯサービス株式会社　久原事業場
（所在地：佐賀県伊万里市山代町久原１－５２）

以上

佐賀労働局長表彰受賞事業場における主な取組

表彰の種類	【優良賞】　地域の中で、安全衛生に関する水準が特に良好で他の模範であると認められる事業場又は企業に対する表彰

番号　対象事業場

1	**前田・松尾・下　特定建設工事共同企業体 九州新幹線（西九州）、俵坂トンネル（西）他**	代表者	所長　　髙山　藤博
所在地	佐賀県嬉野市嬉野町大字岩屋川内甲９７５－２	労働者数	延べ　　95,275人
事業の概要	当該事業場は、九州新幹線西九州ルート（武雄温泉～長崎間）６７kmのうち、長崎県と跨がる俵坂トンネル（西）（全長３，０３０m）の掘進、路盤等の工事を平成20年11月４日から施工している。		

受賞事由　　＜特に優れている点（安全衛生成績が高い水準に達し他の模範と認められる事項）＞

（１）当事業場の安全衛生管理体制・年間安全衛生計画の策定・運用状況等

共同企業体の代表企業の「安全方針」に基づき、作業所長が現場における「安全方針」「年間安全衛生管理計画」及び「月間安全衛生目標」を策定の上、現場内に掲示する等の方法により労働者及び関係請負人等に対して周知するとともに、関係請負人の月間安全衛生目標及びその実績について、報告を徴する等の方法により、進捗状況・取組状況の管理が行われている。 また、日々、午前中に、作業所長、元方安全衛生管理者、職長等による安全パトロールを実施し、各作業間の連絡調整及び作業指示の確認等が行われるとともに、午後からは、午前中の指示事項等の改善状況を確認するパトロールを行うなど、安全かつ良好な作業環境の構築に向けた取組が継続して行われている。

（２）リスクアセスメントの実施

施工計画書の作成時、日々の工事（作業）実施時など各段階においてリスクアセスメントが実施されている。また、作業手順書にもリスクアセスメントの手法を取り入れるなど、リスク低減対策を徹底的に検討し、安全作業の定着に努めている。

（３）安全衛生に係る意識高揚のための活動

関係請負人の労働者が新規入場する際の教育に関し、事前に関係請負人側での送り出し教育の実施状況を確認するとともに、現場の進捗状況等に即した内容について、講義又は討議方式で行われている。

また、毎月の災害防止協議会開催後に、関係請負人の全ての労働者に対して、工事の進捗状況に応じて変化する安全対策の必要性や災害事例、ヒヤリハット等に基づく安全教育を実施するなどの取組が行われている。

以上の活動などにより、**安全活動の水準は特に良好で他の模範となるものと認められる。**

表彰の種類	【奨励賞】 地域の中で、安全衛生に関する水準が良好で改善のための取組みが他の模範と認められる事業場又は企業に対する表彰

番号　対象事業場

1	トヨタ紡織九州株式会社	代表者	取締役社長　　吉川　靖司
所在地	佐賀県神埼市神埼町鶴1600番地	労働者数	828人
事業の概要	当事業場では、トヨタ自動車九州株式会社に出荷するための自動車内装品（シート）を製造している。		

受賞事由　　＜特に優れている点（安全衛生成績が高い水準に達し他の模範と認められる事項）＞

（1）当事業場の安全衛生管理体制・年間安全衛生計画の策定・運用状況等

事業場のトップが安全衛生基本方針を表明するとともに、安全衛生委員会において基本方針に基づく活動方針、目標値が決定され、毎月開催される安全衛生委員会において、計画の進捗状況が適切に管理されている。

（2）リスクアセスメントの実施

機械設備の導入・設置に際して、発注前、設置後、本稼働前の3段階のリスク評価が行われているほか、作業工程（材料変更・作業手順変更）に関しても、変更が生じる度にリスク評価が的確に実施されている。

（3）安全衛生に係る意識高揚のための活動

当事業場では、2012年から、安全文化・風土の構築のため、各職場で主体性をもって安全衛生活動を推進する「独立型活動」、職場仲間で相互に働きかけながら安全衛生活動を推進する「相互啓発型活動」を2020年までに定着させる目標を掲げ積極的に安全衛生活動が推進されている。

「独立型活動」として、各部門係長からなる「安全リーダー会」を設置し、定期的な「B（紡織）S（Safety）A（安全）勉強会」の開催、社内外の安全相互監査への参加などの活動が行われているほか、班長や職長についても、安全衛生に対する意識や危険感受度を高める工夫として「安全専念時間」を設定した活動が行われている。また、「相互啓発型活動」として、作業者と職制（班長、職長、係長）が相互に作業性の問題点を抽出し、作業工程の改善を進めていく「御用聞き活動」を毎週1回実施し、その中でYKI評価シート「Y（やりにくい）K（きつい）I（いらいらする）などの問題点をチェックする評価シート」を使用するなど、作業者が安全衛生活動に参加・発言しやすい環境整備の工夫が行われている。

さらに、労働者から応募された安全標語を活用した安全カレンダーの作成、安全道場の設置・運営による新規入場者教育・思い出し教育の実施等、創意工夫した取組が継続的に行われている。

以上の活動などにより、**安全活動の水準は良好で他の模範となるものと認められる。**

2	日立化成電子材料九州株式会社	代表者	代表取締役　　尾田　倫一
所在地	佐賀県神埼郡吉野ヶ里町吉田2307－2	労働者数	116人
事業の概要	当事業場では、半導体用エポキシ樹脂封止材（IC・LSI・メモリ等の半導体素子を外部からの機械的衝撃、歪、湿気、熱、汚染から保護する封止材料）及び半導体封止用金型クリーニングシートを製造している。		

受賞事由　　＜特に優れている点（安全衛生成績が高い水準に達し他の模範と認められる事項）＞

（1）当事業場の安全衛生管理体制・年間安全衛生計画の策定・運用状況等

日立グループ安全衛生ポリシー（安全と健康を守ることは全てに優先する）及び安全10則に基づき、PDCAサイクルによる安全衛生活動をはじめ、各種安全衛生活動が積極的に取り組まれている。

さらに、年間安全衛生計画、安全衛生目標の進捗状況が職場ごとに毎月チェック・評価され、必要に応じた改善指導が継続的に行われている。

（2）リスクアセスメントの実施

労働安全衛生マネジメントシステムに基づく外部監査が定期的に実施されている。また、リスクアセスメントを実施する体制整備や（安全衛生）スタッフの教育・育成等の取組が積極的に推進されるとともに、新たな設備の導入や既存設備の改修等の際には、計画・発注・受入れの各段階でリスクアセスメントが行われるほか、使用開始1か月後の安全診断により、当初想定されていなかったリスク等の再確認及びリスク低減措置が積極的に行われている。加えて、各種機械の危険部分について、インターロック付き安全カバーの取り付けや自動ライン化による危険作業の除去、エリアセンサーによる立入禁止措置など、危険の除去の対策が積極的に行われている。

さらに、基準（リスクアセスメントの実施、定常時及び非定常時の作業手順の整備、安全装置の取付け等）を満たす設備については、「安全認定証」を発行するなどの取組も推進されている。

（3）安全衛生に係る意識高揚のための活動

全労働者が安全に対する取組目標を宣言する「安全宣言活動」、日常的に行っている作業について、やりにくさ・不安全・苦痛等がないかを洗い出す「やりにくい作業抽出改善」活動、改善提案の表彰制度などを導入し、労使一体となった安全衛生活動が積極的に行われている。

以上の活動などにより、**安全活動の水準は良好で他の模範となるものと認められる。**

3	**株式会社九電工唐津営業所**	代表者	所長　　原口　忠浩
所在地	佐賀県唐津市千々賀１－１	労働者数	54人
事業の概　要	当事業場では、主に①配電線工事②一般電気工事③空調管工事を実施している。		

受賞事由　　＜特に優れている点（安全衛生成績が高い水準に達し他の模範と認められる事項）＞

（１）当事業場の安全衛生管理体制・年間安全衛生計画の策定・運用状況等

本社から示された基本理念を受け、当事業場の安全衛生部門のトップである所長が当事業場の活動方針を決定・明文化の上、関係者に対する周知が図られている。また、本社が掲げる安全衛生計画とは別に営業所独自の安全衛生計画を樹立し、毎月の安全衛生委員会において進捗状況の確認が的確に行われている。さらに、安全衛生管理規程の作成等管理体制も良好であるほか、安全衛生委員会において、発生した問題及びその解決に向けた検討・審議が的確に実施されている。

事業場トップの所長と副所長による毎月(不定期)の現場パトロール、佐賀支店安全担当者による毎月（不定期）の現場パトロールが実施されているほか、工事担当者や協力会社等による現場の巡視が随時実施されているなど、各級管理者等による現場の安全パトロールが積極的に行われている。

（２）リスクアセスメントの実施

安全衛生委員会において作業現場等に関する共通のリスク評価が行われるほか、各現場においてもリスクアセスメントが実施されている。また、安全衛生規程内に「リスクアセスメントの手引き」を設け、現場でのリスクアセスメントを実施しやすくする工夫が行われている。

（３）安全衛生に係る意識高揚のための活動

佐賀県三養基郡基山町に設置されている本社設立の安全教育施設「安全伝承館」を活用した安全衛生教育、各種技術・技能の習得の取組が積極的に行われている。

以上の活動などにより、**安全活動の水準は良好で他の模範となるものと認められる。**

4	**SUMCOサービス株式会社久原事業場**	代表者	代表取締役　　宮﨑　卓也
所在地	佐賀県伊万里市山代町久原１－５２	労働者数	87人
事業の概　要	当事業場では、㈱SUMCOで製造したシリコンウエハーの出荷用容器を洗浄後、㈱SUMCOに納品している。		

受賞事由　　＜特に優れている点（安全衛生成績が高い水準に達し他の模範と認められる事項）＞

（１）当事業場の安全衛生管理体制・年間安全衛生計画の策定・運用状況等

トップによる安全衛生方針が表明され、労働者への周知徹底が図られている。また、策定された安全衛生年間計画において、具体的な実施事項、重点実施事項等が明確に示されるとともに、労働者へ周知徹底されることにより、組織的かつ計画的な安全衛生管理活動が行われている。

（２）リスクアセスメントの実施

安全衛生管理計画等の策定において、重点実施事項を定め、危険有害要因除去対策の明確化が図られている。また、リスク低減化措置に関する改善計画を策定するとともに、実施責任者を明確にすることにより、リスクの低減化措置が確実に実施されている。

（３）安全衛生に係る意識高揚のための活動

労使一体となった安全衛生管理活動を実施することにより、労働者一人ひとりの労働災害防止に対する安全衛生意識の高揚が図られている。また、ヒヤリ・ハット活動に加え、潜在危険報告活動を実施し、災害発生のおそれのある危険個所の早期洗い出しと災害発生リスクの低減化及び労働者の危険に対する感受性向上に向けた取組が積極的に行われている。

以上の活動などにより、**安全活動の水準は良好で他の模範となるものと認められる。**

平成29年度
佐賀県産業安全衛生大会

主催　一般社団法人佐賀県労働基準協会
後援　佐　賀　労　働　局
協賛　佐賀県ＴＨＰ推進協議会

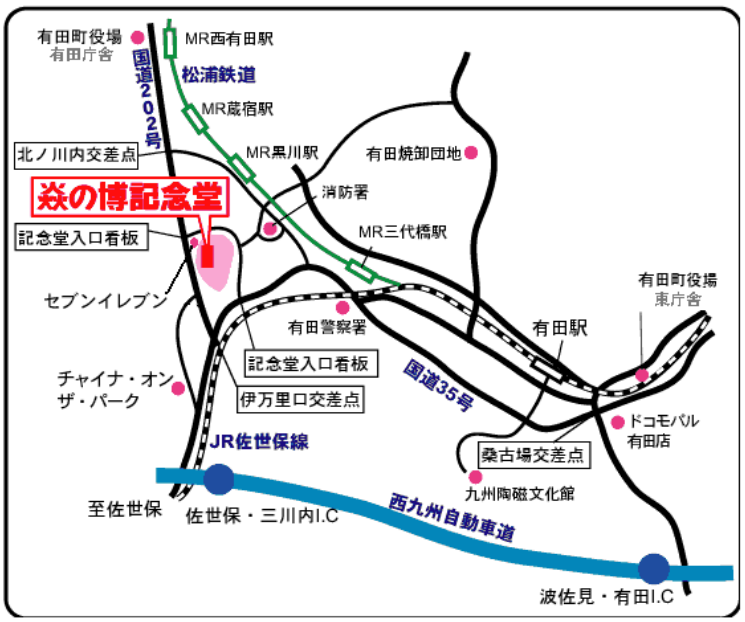
産業安全・労働衛生の意識の高揚を図るため、佐賀県産業安全衛生大会を下記により開催致しますので、ご参加下さいますようご案内申し上げます。

１　日 時　平成２９年１０月６日（金）開会１４時（開場：１３時３０分）

２　場 所　焱の博記念堂（西松浦郡有田町黒川甲１７８８）

３　次 第（1）　来賓祝辞　佐賀労働局長・佐賀県知事・伊万里市長・有田町長
（2）　表　　彰　佐賀労働局長・一般社団法人佐賀県労働基準協会長
（3）　事例発表　オムロン リレーアンドデバイス株式会社武雄事業所
（4）　特別講演　矢野（やの）　大和（たいわ）　氏
おおいた観光特使、鷹鳥屋神社宮司（大分県佐伯市）
テーマ『笑って元気』

※ 当日、**一般財団法人佐賀県産業医学協会**≪ＴＨＰ健康づくり体験コーナー≫（無料）と保護具等**安全衛生用品の展示**を開設しますのでご利用下さい。



■交通
長崎自動車道　武雄北方 I.C から 30分
（国道35号、国道202号沿い）

西九州自動車道三川内 I.C から10分
（国道35号、国道202号沿い）

JR 有田駅からタクシー利用10分

MR 黒川駅から徒歩15分

焱の博記念堂
佐賀県西松浦郡有田町黒川甲 1788 番地
電話　0955-46-5010　FAX　0955-46-5040

※　お申込み、お問合せは一般社団法人佐賀県労働基準協会の下記各支部へお願いします。

佐賀支部　小城市三日月町堀江 1721　TEL　0952-37-8277
唐津支部　小城市三日月町堀江 1721　TEL　0952-37-8301
武雄支部　小城市三日月町堀江 1721　TEL　0952-37-8302
伊万里支部　小城市三日月町堀江 1721　TEL　0952-37-8303

第68回 全国労働衛生週間

平成29年10月１日（日）～７日（土）［準備期間：９月１日～30日］

「全国労働衛生週間」は、労働者の健康管理や職場環境の改善など『労働衛生』に関する国民の意識を高め、職場での自主的な活動を促して労働者の健康を確保することを目的とし、毎年同じ期間に実施しています。68回目となる今年も、各職場で、下記のようなさまざまな取組にご協力ください。

〈スローガン〉

働き方改革で見直そう　みんなが輝く　健康職場

10月１日～７日　全国労働衛生週間に実施する事項

1. **事業者や総括安全衛生管理者による職場巡視**
2. **労働衛生旗の掲揚、スローガンなどの掲示**　※今年のスローガンは上記です。
3. **労働衛生に関する優良職場、功績者などの表彰**
4. **有害物の漏えい事故、酸素欠乏症などによる事故など、緊急時の災害を想定した実地訓練などの実施**
5. **労働衛生に関する講習会・見学会などの開催、作文・写真・標語などの掲示、その他労働衛生の意識高揚のための行事などの実施**

９月１日～30日　準備期間に実施する事項

1. 重点事項　※取組の詳細は下表をご参照ください。

（1）治療と仕事の両立支援対策の推進に関する事項
（2）化学物質による健康障害防止対策に関する事項
（3）労働者の心の健康の保持増進のための指針などに基づくメンタルヘルス対策の推進
（4）過重労働による健康障害防止のための総合対策の推進
（5）その他の重点事項

(1) 治療と仕事の両立支援	①事業者による基本方針等の表明と労働者への周知 ②研修などによる両立支援に関する意識啓発 ③相談窓口などの明確化 ④両立支援に活用できる休暇・勤務制度や社内体制の整備 ⑤治療と仕事の両立を支援するための制度導入に係る費用助成、産業保健総合支援センターによる支援の活用
(2) 化学物質による健康障害防止	①ラベル表示・安全データシート（SDS）交付の状況の確認 ②「ラベルでアクション」をキャッチフレーズとしたラベル表示、SDSの入手状況や危険有害性情報の確認 ③リスクアセスメントの実施とその結果に基づくリスク低減対策の推進 ④ラベルやSDSの内容やリスクアセスメントの結果についての労働者に対する教育の推進 ⑤皮膚接触や経口ばく露による健康障害防止対策のための適切な保護具や汚染時の洗浄を含む化学物質の取り扱い上の注意事項の確認 ⑥特殊健康診断等による健康管理の徹底 ⑦建設業、食料品製造業等における一酸化炭素中毒の防止のための換気や有機溶剤を取り扱う作業におけるばく露防止措置の徹底
(3) メンタルヘルス対策	①事業者によるメンタルヘルスケアを積極的に推進する旨の表明 ②衛生委員会などにおける調査審議を踏まえた「心の健康づくり計画」の策定、実施状況の評価及び改善 ③4つのメンタルヘルスケアの推進に関する教育研修・情報提供 ④ストレスチェック制度の適切な実施 ⑤職場環境等の評価と改善等を通じたメンタルヘルス不調の予防から早期発見・早期対応、職場復帰における支援までの総合的な取組の実施 ⑥自殺予防週間（９月10日～９月16日）などをとらえた職場におけるメンタルヘルス対策への積極的な取組の実施 ⑦産業保健総合支援センターでのメンタルヘルス対策に関する支援の活用
(4) 過重労働による健康障害防止	①時間外・休日労働の削減、年次有給休暇の取得促進や労働時間等の設定の改善による仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進 ②長時間労働者に関する産業医への情報提供等の実施の徹底 ③長時間にわたる時間外・休日労働を行った労働者に対する面接指導等の実施の徹底 ④健康診断の適切な実施、異常所見者の業務内容に関する医師への適切な情報提供、医師からの意見聴取及び事後措置の徹底 ⑤小規模事業場における産業保健総合支援センターの地域窓口の活用
(5) その他	①職場における腰痛予防対策指針による、リスクアセスメントやリスク低減対策、労働衛生教育などの腰痛の予防対策の推進 ②受動喫煙の健康影響についての教育啓発や、専門家に相談支援などの支援制度を活用した職場における受動喫煙防止対策の推進 ③「STOP!熱中症　クールワークキャンペーン」に基づくWBGT値の正確な把握や水分・塩分の摂取などの熱中症予防対策の徹底 ④労働者が石綿等にばく露するおそれがある建築物等における業務での労働者の石綿ばく露防止対策の徹底

2. 労働衛生３管理の推進など

（1）労働衛生管理体制の確立と労働衛生管理活動の活性化
（2）作業管理、作業環境管理、健康管理の推進
（3）労働衛生教育の推進
（4）心とからだの健康づくりの継続的・計画的な実施
（5）快適職場指針に基づく快適な職場環境の形成の推進
（6）職場における感染症に関する理解と取組の促進

3. 作業の特性に応じた事項

粉じん障害、電離放射線や騒音、振動、石綿、化学物質などによる健康障害防止対策の推進

4. 東日本大震災、平成28年熊本地震に関連する労働衛生対策の推進

主な取組事項については、以下の解説サイトや支援をご活用ください。

産業保健総合支援センター・地域窓口

産保センターでは、職場のメンタルヘルス対策や治療と仕事の両立支援などの産業保健活動を支援するため、企業への訪問指導や相談対応、研修などを実施しているほか、その地域窓口では、小規模事業場を対象に、医師による健康相談などを提供しています。

支援 http://www.johas.go.jp/shisetsu/tabid/578/Default.aspx QRコード→

産業保健総合支援センター 検索

ストレスチェックの実施や職場環境の改善、心の健康づくり計画の作成、小規模事業場の産業医活動などに対して、事業主に費用の助成を行っています。

支援 【労働者健康安全機構】 0570−783046 ナビダイヤル ↑QRコード

https://www.johas.go.jp/sangyouhoken/tabid/1151/Default.aspx

産業保健関係助成金 検索

治療と仕事の両立支援対策

ガイドラインや企業の取り組みの事例集などを掲載しています。また、都道府県毎に両立支援チームを設置し、地域の取組を推進しています。

解説サイト http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000115267.html QRコード→

治療と職業生活の両立 検索

両立支援に取り組む事業主に対する助成金制度を創設し、企業における労働者の雇用維持の取組を支援しています。

支援 http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000162833.html QRコード→

治療と仕事の両立支援　助成金 検索

腰痛予防対策

病院・診療所、社会福祉施設の関係者を対象とした腰痛予防に関する講習会を実施しています。

支援 http://www.jisha.or.jp/seminar/health/h3700_youtsu.html QRコード→

腰痛予防対策講習会 検索

メンタルヘルス対策

指針、通達、マニュアル等を掲載しているほか、ストレスチェック実施プログラム（無料）がダウンロードできます。

支援 http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei12/ QRコード→

メンタルヘルス対策・過重労働対策 検索

働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト「こころの耳」で、メール相談や電話相談の窓口を設置しているほか、企業の取組事例など、職場におけるメンタルヘルス対策に役立つ情報を掲載しています。

支援 解説サイト https://kokoro.mhlw.go.jp/ QRコード→

こころの耳 検索

化学物質管理

「ラベルでアクション」をキャッチフレーズに、リスクアセスメントを着実に実施していただくため、化学物質を取り扱う事業場で役立つ情報を掲載しています。

解説サイト http://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/kag/kagaku_index.html QRコード→

職場のあんぜんサイト　化学物質 検索

受動喫煙防止対策

職場の受動喫煙防止に取り組む事業者を支援するために、喫煙室の設置に必要な経費の助成などの支援事業を行っています。

支援 解説サイト http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/anzen/kitsuen/index.html QRコード→

職場　受動喫煙 検索

熱中症予防対策

職場での熱中症予防のため、関係省庁や関係団体と連携し「ＳＴＯＰ！熱中症　クールワークキャンペーン」を実施しています。

解説サイト http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000116133.html QRコード→

STOP!熱中症　クールワークキャンペーン 検索

主　唱　厚生労働省、中央労働災害防止協会

協　賛　建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会、港湾貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会

厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署

(H29.8)